

【小学校国語】

本校の概要

【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題（A）

「話すこと・聞くこと」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「書くこと」

- ◆全国平均を下回っている。

「読むこと」

- ◆全国平均を下回っている。

「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

主として「活用」に関する問題（B）

「話すこと・聞くこと」

- ◆全国平均を下回っている。

「書くこと」

- ◆全国平均を下回っている。

「読むこと」

- ◆全国平均を下回っている。

今回の調査における課題

- 目的に応じて、必要な情報を捉えながら読むこと。
- 登場人物の心情について、情景描写を基に捉えて読むこと。
- 文中における主語と述語との関係などに注意して、文を正しく書くこと。
- 他のものと比較することでよさが伝わることを捉えながら書くこと。
- 目的や意図に応じて文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読むこと。

改善の方向

- たくさんの情報の中から、必要な情報は何かを考え、下線を引く等の活動を取り入れた授業。また、情景と登場人物とのつながりを考えさせる指導の充実。
- 「何が何をした」の関係に注意しながら伝えたいことを書く指導の充実。
- 他との比較を効果的に用いた文章表現の指導の充実。
- 自分の考えと比較しながら文章を読んだり、何を伝えようとする文章なのかを的確に捉えられたりする指導の充実。

【小学校算数】

本校の概要

【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題（A）

「数と計算」

- ◆全国平均を下回っている。

「量と測定」

- ◆全国平均を下回っている。

「図形」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「数量関係」

- ◆全国平均を下回っている。

主として「活用」に関する問題（B）

「数と計算」

- ◆全国平均を下回っている。

「量と測定」

- ◆全国平均を下回っている。

「図形」

- ◆全国平均を下回っている。

「数量関係」

- ◆全国平均を下回っている。

今回の調査における課題

- 1 当たりを求める除法の問題で、除数が小数である場合でも除法を用いて計算すること。
- 十進位取り記数法で表された数の大小を理解すること。
- 180° より大きい角の大きさを、分度器を用いて求めることができる。
- 百分率を求めることができる。
- 図形の構成要素や性質を基に、集まった角の大きさの和について記述で説明できる。
- 示された考え方を解釈し、他の数値の場合を表に整理し、条件に合うように判断することができる。また、条件を変更して考察した数量関係を示された表現方法を適用しながら記述することができる。
- グラフから読み取ることができることを適切に判断することができる。

改善の方向

- 1 当たりを求める除法の理解を深め、整数・小数・分数のいずれが除数となっても割り算を用いることの指導の充実。
- 大小比較の方法を理解させ、大小を比べたり穴の空いた部分に適切な数値を当てはめたりできる指導の充実。
- 図形の性質を理解させ、それぞれの角の大きさについての特徴を理解させる指導の充実。また、分度器等の道具を正確に使用できる指導の充実。
- 例示を基に、違う数値になった場合の考察ができる指導の充実。また、表現方法を模倣し、説明を記述できるようになる指導の充実。
- グラフの読み取りを通して、分かることを洗い出せる指導の充実。

【小学校理科】

本校の概要

【領域】

「物質（粒子）」

◆全国平均を下回っている。

「エネルギー」

◆全国平均を下回っている。

「生命」

◆全国平均を下回っている。

「地球」

◆全国平均を下回っている。

今回の調査における課題

- 骨と骨のつなぎ目、堆積作用等、科学的な言葉や概念を理解すること。
- 体の仕組みを、モデルに適用すること。
- 妥当な考えを作り出すために、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述できること。また、複数の情報を関係付けながら、分析し考察できること。
- 乾電池のつなぎ方を変えると電流の向きが変わる等の結果を利用し、より妥当な考えに改善できること。また、実験結果から言えることだけに言及した内容を記述できること。

改善の方向

- 科学的な言葉や概念等、しっかりと知識を定着させる指導の充実。
- 学習したことを、体験的な活動を通して学びを深める授業。
- 実験から分かったことや考えられること等をノートに記述していく指導の充実。また、複数の情報をつなぎ合わせながら関係性を見付けていく目を養う関わり。
- 実験結果から、よりよい方法に改善できる思考を養う指導の充実。また、結果からはっきりしたこととそうではないことの判断力を養う関わり。